



第56号 (年4回発行) 編集発行 弘前学院大学 学員 前報 印刷所 (有)小野印刷所

2014 (平成25) 弘前学院大学入学式挙行

入学式式辞



学長 吉岡 利忠

この度、文学部(第44回生)、社会学部(第16回生)および看護学部(第10回生)、大学院社会学部(第12回生) および文学研究科修士課程(第10回生)、総勢197名の皆さまを弘前学院大学にお迎えすることができました。

弘前学院は128年の歴史を刻み、同時に伝統を積み重ねており、入学された皆さんは記念すべき弘前学院130周年祝賀に参加する貴重な機会を得ることになります。ご存じのように、弘前学院は聖愛中学校・高等学校を加え、高・大・大学院として一貫の教育を行っており、地域に根差した研究教育機関として広く知られております。昨年、聖愛高校野球部は創部13年目にして甲子園出場を勝ち取り全国的に有名になった

ことは嬉しいことの一つであります。大学の1号館、5号館、6号館には、大学の建学の精神、スクールモットーである「畏神愛人」の書を飾っております。旧約聖書の箴言第1章7-8節が出典であり、第14代ラッセル校長が1915(大正4)年に設定したとされております。神すなわち聖なるもの、永遠なるものを尊び敬い、愛を持って他者に仕える人間になることを目指すという精神であります。

さて、「少年老い易く学なりがたし、一寸の光陰軽んずべからず」、これは皆さんがよく知っている故事です。中国の南宋時代、今から約800年以上前「朱熹」にある故事です。色々な場面でも引用されることが多い



わけてですが、月日が過ぎるのは思いのほか早い。学問はなかなか成し難い、だからこそ時間を惜しんで学問に励まなければならぬ。また、少年、今の時代では青少年でしょうか、青年もすぐに年老いてしまいう学問を収めるのは難しい、ということでしょう。何方でも知っているこの故事ですが、私なりに少し考えてみました。

ヒトの人生、ヒトの一生とは生まれてから亡くなるまでの期間です。動物でしたら芽が出て死ぬまででしょう。その期間には、成長して行く過程があり、その後、成熟し子孫や種を残し、次第に衰退して行く行程があります。加齢現象、エイジングとも言います。老化とは衰退期の一部分に含まれます。

増殖して行き立派な機能を有するようになり、かつそれぞれの器官の形が整ってきます。そのためには毎日の食事でバランスの良い栄養を摂取することは勿論のこと、多くの知的活動が必要になってきます。特に脳については、運動、視覚、聴覚、いろいろな感覚、記憶、想起などさまざまな機能の局在があり、これらに機能を持たせるためには、この与えられた成長期間に大いに勉学に励みあらゆる分野の知識を吸収し身体運動を積極的にし、食を楽しむことでも良質なものも高度な機能を獲得できます。すなわち生体のさまざまな機能の底上げをするということです。

さて、「少年老い易く学なりがたし、一寸の光陰軽んずべからず」、これは皆さんがよく知っている故事です。中国の南宋時代、今から約800年以上前「朱熹」にある故事です。色々な場面でも引用されることが多い

増殖して行き立派な機能を有するようになり、かつそれぞれの器官の形が整ってきます。そのためには毎日の食事でバランスの良い栄養を摂取することは勿論のこと、多くの知的活動が必要になってきます。特に脳については、運動、視覚、聴覚、いろいろな感覚、記憶、想起などさまざまな機能の局在があり、これらに機能を持たせるためには、この与えられた成長期間に大いに勉学に励みあらゆる分野の知識を吸収し身体運動を積極的にし、食を楽しむことでも良質なものも高度な機能を獲得できます。すなわち生体のさまざまな機能の底上げをするということです。

さらに、弘前学院大学は、国際交流に力を入れております。米国ウイコンシン州にあるウイコンシン大学、ヴァージニア州にあるシュナンダー大学、イリノイ州にあるノースセントラル大学、中国の上海華遠国際教育機関、韓国ソウルにある培花女子大学、釜山にある釜山科学技術大学と姉妹校提携が結ばれております。つい最近、ソウル神学大学と提携が結ばれました。皆さんが国際感覚を身に付けるためのカリキュラムが設定されております。

また、弘前市内にある六つもの

弘前学院大学は、国際交流に力を入れております。米国ウイコンシン州にあるウイコンシン大学、ヴァージニア州にあるシュナンダー大学、イリノイ州にあるノースセントラル大学、中国の上海華遠国際教育機関、韓国ソウルにある培花女子大学、釜山にある釜山科学技術大学と姉妹校提携が結ばれております。つい最近、ソウル神学大学と提携が結ばれました。皆さんが国際感覚を身に付けるためのカリキュラムが設定されております。

また、弘前市内にある六つもの

本多庸一とキリスト教 (28)

学校法人弘前学院 理事長 阿保 邦弘



日露戦争への対応 (三)

本多は積極的に政府の政策に協力した。日露戦争では日清戦争の時よりさらに深く戦争遂行に協力的行動を取った。では、そ

の協力行動の動機をどのように理解したらよいのであろうか。青山学院出版の「本多庸一」によると、『一般にある人間又は社会集団のある行動を論ずる場合、歴史学で云う「感情移入」によってそれが事実として再現され、又、それが一定の条件の下で何を意味していたかが、現代の目を通して再構成されねばならない。本多の場合についてはまた、日清・日露の戦争を日本帝国主義発展のひとつこま

としてとらえうる現代の立場から、また戦争からヒューマニズムの破壊と人類への罪とを学びとり、憲法によって戦争放棄を宣言した現代の感覚から、直接的に、その日清・日露戦争への時を評価することは妥当ではない。時代とその条件の中で、本多の行動をとらえ、これに対応する彼の意識が探られなければならない。』としている。妥当な見解と考える。

鹿鳴館時代を中心に欧化主義の熱病時代が過ぎると、その後はその必然のことながら反動がやっ

てきた。明治二〇年代の国粹主義・国家主義の台頭である。二十二年に帝国憲法が公布され、二十三年に教育勅語が公布されて、天皇制絶対主義国家の論理的、倫理的基礎が固まってくる。錦の御旗を得た国粹主義の側からキリスト教攻撃が始まった。キリスト教が非国家主義的であり、教育勅語の精神に反するといふ論理は、井上哲次郎によって火を付けられた。教育と宗教の衝突論争を頂点として、本多をはじめとするキリスト協会側の反論にもかかわらず、俗論として誤解がそれなり

に広く定着してしまつた。明治三十二年の文部省訓令第十二号事件は反キリスト教思想の政治的表現であつたし、日清・日露の戦争はいやが上にも国粹熱を上昇させ、キリスト教に対する風当たりもまた強まっていた。

これに対して、本多をはじめ教界の指導者層は、それぞれ護教論を展開するとともに、キリスト教が非愛国者であるという避難はまったく事実を反していること、また現実の政治に対してキリスト教徒が決して無関心ではなく、政府の政策遂行に対しても非協同的でないことを、

たものみであつた。また一般のキリスト教信者や下部の地方牧師たちは必ずしも教界指導者の積極的戦時行動を支持しこれについていつたわけではなかつたが、教界の主脳部は、やはり全国の教会に対して責任があるので、どうしても保守的にならざるを得ず、政権にあててたてつく行動を取るわけにはいかなかった。従来長い間、国家や社会から迫害されてきた中で教会を維持してきた指導者たちは、戦争に際して教会の安全をはかるといふ点からも、時代の動きに従つていつたのであろう。こ

(以下次号)



祝辞 阿保理事長

研究紹介 26

アメリカ文学に描かれた鉄道

文学部 英語・英米文学科 教授 佐藤 和博

1858年、プルマン社がアメリカで最初の寝台列車を走らせて大人気になったという。その列車の乗務員は、ほとんどが黒人であった。黒人の良い働き場所の少なかつたこの当時、同社は黒人の最大の雇用者であり、しかもチップを入れれば、かなり高収入であったという。彼らは、「プルマン・ポーター」と呼ばれる人たちであった。

プルマン・ポーターたちは、仕事柄、身近に白人たちと接点を持った。彼らは乗務を通じて第一級の人々と接した。寝台ポーターの中から後に大を成した人物も生まれたという。例えば、彼らのなかから、ロサンゼルス市長トム・ブラッドレー、連邦最高裁判事サージェント・マシーナル等の社会的地位のある人たちが生まれた。

こういつた観点からすると、ステイヴン・クレイン(1871-1900)の短編「花嫁イェロースカイに来る」(The Bride Comes to Yellow Sky, 1898)は非常に興味深い。

この作品は、クレインがアメリカ西部とメキシコを旅行した時の見聞をもとにした短編という。実は、ここにプルマン列車が登場するのである。当然、乗務員としての黒人ポーターも登場する。彼らは白人の乗客を列車内で接客しながら冷静に観察する。その視線には、時に白人に対する皮肉な観察も混じっている。

クレインの短編に出て来る列車には、乗客として、場違いな思いを抱きながら窮屈そうにしている田舎出の白人新婚カップルが乗っている。接客する黒人ポーターは、この白人のカップルに好奇の視線を向ける。彼らの皮肉な視線は時に田舎出の白人に対して優越的でさえある。このような視線こそ、黒人達が人種差別意識から自らを解放していく際の有力な武器になったのではないか。この作品でプルマン・ポーターを描写するクレインは、彼らの、黒人文化史における重要な意味を感じ取っていたのであろうか。

黒人のプルマン・ポーターは、黒人解放史のなかで、どのような役割を果たしたか? また、ロサンゼルス市長トム・ブラッドレー、連邦最高裁判事サージェント・マシーナル等の黒人のプルマン・ポーターから、社会的に高い地位に上った人たちの役割は? さまざまなアメリカの文学作品と関連付けて、黒人の白人に対する「優越的視線」の出発点として、黒人のプルマン・ポーターの重要性について考えています。

二〇一四(平成二六)年度の弘前学院大学特待生に、五月三十日(金)十二時より賞状の授与が行われました。今年度の授与者は次の方々です。

- ◆文学部
 - 2年 佐藤 茉衣 (弘前中央高校)
 - 3年 菅野 亘 (東奥義塾高校)
 - 4年 川村 美咲(木造高校)
- ◆社会福祉学科
 - 2年 丹藤 雅代 (弘前中央高校)
 - 3年 山内 涼平 (弘前南高校)
 - 4年 工藤 鮎子(聖愛高校)



2年 池内 茉季 (札幌日本大学高校)
3年 古川 有里(弘前高校)
4年 安倍おりえ(水沢高校)
*1年生については、前期成績発表後の十月に授与予定です。

二〇一四年度特待生授与者

父母と教職員の会

総会・懇談会報告

五月三十一日(土)、本学にて二〇一四年度父母と教職員の会総会・懇談会が催されました。総会では、佐藤和博会長が議長となり、以下の議案について話し合われました。

- 第一号議案
二〇一三(平成二五)年度活動報告及び収支決算報告について
- 第二号議案
二〇一四(平成二六)年度活動計画(案)及び収支予算(案)について

極めて低く私立大学では46%程度である。本学の本年度採択件数は、新規・継続合わせて12件であり、間接経費を含め1,671万円の配分額となった。昨年度の配分額は、青森県内の私立大学で第2位であり、東北6県においてもその獲得金額は上位にランクされている。

本年度の新規採択者は、基盤研究Cが吉岡学長、藤岡真之講師(社会福祉学部)、工藤千賀子講師(看護学部)、挑戦的萌芽研究が宇田宗弘講師(看護学部)、鈴木克彦地域総合文化研究所研究員、若手研究Bが高橋和幸准教授(社会福祉学部)、研究成果公開促進費(学術図書)が藤岡真之講師である。

科学研究費助成事業 (科研費)採択者決定

2014(平成26)年度の科研費配分額の通達があり、吉岡学長は基盤研究Cで採択された。研究課題名は「運動刺激に対する骨格筋機能の適応における長寿遺伝子サーチュインの役割解明」であり、3年間にわたり総額約500万円が交付される。吉岡学長は、前回基盤研究A(総額5,005万円)の交付を受けており、継続して獲得したことになる。

科研費は、文部科学省及び日本学術振興会が交付する競争的資金であり、基盤研究を含め様々な研究種目がある。全国の国公私立大学等の研究者が毎年申請しているが、その採択率は

低い。そういう立場に立つ私たちは弱いところを突いたり、立つ瀬をなくするようなことなく、心の機微を捉えることができるように、人としての成長が求められると考える。

学生には豊かに成長するために専門分野だけでなく、多方面にわたって学んで欲しいと願っている。

よくと深く関わる。コミュニケーションの歴史や人間関係に食い込みながら、解決していく過程は、保健師の醍醐味ともいえる。社会的に弱い立場の人々はいつの時代にもいる。人々の弱さを強みにすることで、今あることの意味を見つめることができ

病気は、時には社会のあり

役員改選について
なお、役員については次のとおり決定されており、

○第三号議案
役員改選について
なお、役員については次のとおり決定されており、

総会後行われた懇談会では、学生生活や履修及び単位修得、就職状況等の説明の後、出席された会員の皆様より履修登録での学生対応や施設開放等の質問やご意見が寄せられました。保護者同士の情報交換等、新しい交流も生まれているように感じました。



総会後行われた懇談会では、学生生活や履修及び単位修得、就職状況等の説明の後、出席された会員の皆様より履修登録での学生対応や施設開放等の質問やご意見が寄せられました。保護者同士の情報交換等、新しい交流も生まれているように感じました。

少人数であること



看護学部 講師 川村 泰子

看護師の数は平成二十二年末現在、百三十二万人余りで約八六%が病院もしくは診療所等の医療機関に勤務している。看護職には他に助産師と保健師があるが、保健師の就業場所や業務内容は入学したばかりの学生には分かり難い。それは、学生の認識のなさを

けではなく、保健師の就業場所と数からも納得できる。多くは保健所や市町村に勤務し、全国で四万五千人余りと看護師と比較し大きな違いがある。学生自身も幼児期に三歳児健康診査等で保健師と対話したことはあるはずだが、記憶に留まっていな

入院治療につなげたが、患者の状態と家族の思いは重かつた。その状況をよしとしていなかった家族の気持ちも見てとれ

教員になる前に保健所で保健

NO	開講日	担当者	タイトル
1	4月17	学長・社会福祉学部長 吉岡 利忠	煙の危険
2	4月24	ナルミ医院 院長 鳴海 晃	健康で長生きするために～1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後にグッスリ
3	5月8	乳がん患者会ほほえみネットワーク 副会長 今 薫	私を変えた出来事
4	5月15	株式会社 堀江組 代表取締役 堀江 敏志	太平山長勝寺
5	5月22	大学院文学研究科長 畠山 篤	〈お岩木山一代記〉の生成-日光感精譚によるイタコの由来-
6	5月29	株式会社南建設 代表取締役社長 南 直之進	社会貢献活動への関わり方
7	6月5	JICA青森デスク(国際協力推進員)小笠原 直子	日本の保育士シリアへ行く! 青年海外協力隊の経験から
8	6月12	株式会社バリュー HR 弘前データセンター部長(前JICA東北支部長) 小野 修司	30年間。世界65ヶ国で感じたこと -これからの皆さんの進路の参考に-
9	7月26	NHK文化センター弘前支社 支社長 山本 和之	津軽と芸術
10	7月3	株式会社アルク 代表取締役 小山内和寿	出る杭になろう
11	7月10	看護学部長 櫛引 美代子	「漢方・韓方・和漢」これってなんだろう?
12	7月17	文学部長 井上 諭一	日本のソフトパワー -継承と越境-
13	7月24	英語・英米文学会	学生英語弁論大会

NO	開講日	担当者	タイトル
1	2015年 1月22日	大塚製薬株式会社 販売促進部 加藤 雄士	(仮) スポーツと栄養の関わり

※一年生以外の学生も参加可能

2014 (平成26)年度弘前学院大学 父母と教職員の会収支予算書

(期間:平成26年4月1日から平成27年3月31日) (単位:円)

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 前年度決算額, 今年度予算額, 差額(△減), 備考. Section: 収入の部

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 前年度決算額, 今年度予算額, 差額(△増), 備考. Section: 支出の部



平成二十六年度学内就職セミナー病院合同説明会を五月二十四日(土) 本学体育館において実施した。

看護学部就職セミナー病院合同説明会報告

要、勤務条件や環境、新人研修体制などの情報を収集し、病院施設の役割と機能を理解することによって職業観・勤労観を育成し今後の就職先決定へ向けての支援を目的としている。

終了後実施した学生のアンケート(重複回答)結果からは、約七十六%が興味ある施設の情報を知りたい。



報が得られ、約四六%が就職を具体的に意識でき、約八%が就職を希望する施設が見つかったと回答している。



人事異動

新任紹介
文学研究科 准教授 入江 英弥
社会福祉学部 教授 石田 和男

退職
文学部 教授 野沢 勝夫
社会福祉学部 教授 丸山 正道

異動
総務課(法人本部より)中川 翔子
図書館(法人本部より)藤田 月衛

看護学部
看護学部長 教授 櫛引美代子
看護学部長 教授 三上 聖治

事務職員
学務課長 古山 哲司
入試広報センター長 小寺 正剛

事務職員
入試広報センター長 荒木閑堅二
学務主任 教授 吉岡 利忠

文学部
文学部長 教授 井上 諭一
英語・英米文学科長 教授 佐藤 和博

新入生ウエルカムパーティー

校内のあちらこちらで「英文科主催の新入生のためのウエルカムパーティー」の張り紙を見たら、ドーナツも食べられるというので、楽しみにパーティー当日を待った。

科の先生方と先輩方が笑顔で出て迎えてくれた。パーティーが始まり、新入生たちは一歩引いた感じで、少し戸惑い気味だったが、少しずつ時間がたつにつれて、ドーナツを手にながら、友人や先生方と会話で盛り上がりつつあった。

クルの先輩に声をかけられてから同様に先輩を何人か見つけ、話をした。僕は時間ギリギリまでパーティーを楽しんだ。その間にドーナツを結構な数食べて、なぜかいた社会福祉学部の友人と話して、入浴剤のようなにおいと形の外国のお菓子をもらった。

残るパーティーで、その後しばらく機嫌もよかったし、素晴らしいパーティーを開いてくれた先生方と先輩方に感謝したいと思う。



私のこれから

文学部 英語 英米文学科一年 瓜田 光佑



大学生活が始まって早二ヶ月。私はまだまだ慣れないことであふれている。まず始めにあったのがウェルカムパーティー。入学式も行ってないのに初対面いきなり会って話をすることに思わなかった。リトリートでは全く知らない人たちの宿泊。この二つの行事の中で出会い親しくなった友人と新たな道を歩んでいきます。

大学を人生の一部に

文学部 日本語・日本文学科一年 長利 拓哉



入学してからもう三ヶ月が過ぎ、時の流れの速さを感じます。入学当初は、今までと全く違う新しい環境で、自分の居場所をうまく作れるかと不安でしたが、サークル活動や講義を通して先輩たちや友人たちと出会ったことが、今はとても充実したキャンパスライフを送っています。

業もあれば、パワーポイントを使用して詳しく教えてくれる先生もいる。学んだことのない分野ばかりで毎日が新発見とおどろきの連続です。私は、より自分の英語の能力を高めて生きていきたいという思いで入学してきました。英語というのは、ライティング、リスニング、リーディングが先に思い浮かんでくるが、ただそれだけでとどまらないにおどろいた。文学を学んでいく中で中世英語などの古い英語にも触れていく、広い範囲での学びが私に新しい知識を与えてくれている。

この大学の4年間で私は夢を実現できるよう努力していこうと思います。私の夢は英語の教師になることです。私は元から英語が大好きでした。しかし、ただ好きでいただけだった私を変えたのは、海外研修旅行でした。自分の知らない未知の世界を目の当たりにしたあの感動と、日本との大きな文化の違いを体験した時、そして何よりも自分の話した英語が現地の方に伝わった時の達成感忘れられない。そんな体験を他の人にもしてほしいから、私は教師になりたいと考えている。

これまでの大学生活とこれから

社会福祉学部 社会福祉学科一年 江良龍一朗



私は大学で、沢山学びます。資格も取りたい。必ずや成長してみせます。私は高校の卒業式の答辞で、このような事を述べた。大学へ入学する前はやる気が満ち溢れ、教員免許を得るという目標を持っていた。一人暮らしに慣れ、何もかもが新しい生活に盛大な期待を持っていた。入学当初は何でもやり遂げられる気でいた。

30歳、二児の父の夢

看護学部 看護学科一年 貴田 伝



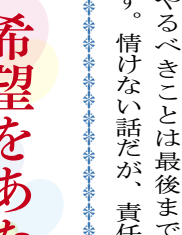
私の夢は、救急看護師になり、少しでも多くの患者さんとその家族や友人の助けになることです。私は30歳までサラリーマンをしていました。大切な人を亡くした事がきっかけとなり、将来、救急看護師になることを決意して、仕事を辞め弘前学院大学看護学部に入學しました。学生生活という新しい人生がスタートしてまだ2か月間ですが、学ぶことすべてが初めてのことばかりで新鮮です。今、学生の仕事である「学ぶ」こと

め、講義では積極的な参加を心掛けた。様々な活動に取り組みたいと思い、学生会へ参加した。宗教委員となり、委員長にもなった。しかし、新しい生活に慣れないうちに無闇に課題などを増やしたので、その他の自宅学習が少しづつ疎かになっていった。今日は疲れているからと言いつつ、勉強を怠った。後回し癖はどんどん悪化し、当初の意気込みを忘れ、有意義だったはずの生活は思うようにいかなかった。

私は怠け者だった。講義では前の席に座り、真面目であることを装っていた。しかし、アパードに後悔した。何とか立ち上がるとうと自問自答をした。最悪の結果から抜け出せたのは、自分の非を認め、さらには後悔した。何となく立ち上がるとうと自問自答をした。最悪の結果から抜け出せたのは、自分の非を認め、さらには後悔した。

希望をあたためたい

大学院社会福祉学研究科 辻 綾乃



どの国に、誰のもとに生まれるか、私たちは選ぶことができません。これは、死と対になっていると思います。だから、生まれながらの平等などありえないと私は考えています。しかし、どの人もみな死ぬまで呼吸し思考し続けます。その間に様々な苦難に直面するのです。例えば、病気・貧困・日々の悩みごと。その他多々。

しかし、状況は変わらなくても、希望さえ持つことができればそれはよく生きる力へと昇華されます。精神科医でありロゴセラピーの創始者でもあるV・E・フランクルは、アウシュビッツ収容所に収容されたことを振り返り、食料や水よりも、少しの希望が生きていることにおいて重要だと言及しています。

私は今もこの先も、与えることも救うこともできません。けれども、ただ寄り添い、ともに青い鳥を探すとて人は、希望を持ち、生きることについてその人にとっての幸せにつながる選択をすることが可能になると確信しています。少しづつよく述べましたが、なぜなら、私が見知らぬ土地で今学ぶことができているからです。周囲の人に恵まれなければ、孤独に支配され、学ぶどころではないと思うのです。